

ちょうふ環境にゆ〜す



未来へつなぐ調布の環境

2018年10月
第36号

刊行物登録番号
2018-126

●発行：調布市環境部環境政策課

●連絡先：電話：042-481-7086・7（直通） F A X：042-481-7550

メールアドレス：kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています（トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください）。

目次

イベント・お知らせ情報

- 多摩川自然情報館「秋まつり」2018 … 1
- 秋の多摩川クリーン作戦 … 2
- 喫煙マナーアップキャンペーン … 2
- 雨水浸透ます設置 … 2

活動報告

- 調布市環境モニターの活動 … 3
- 深大寺・佐須地域の公有化土地の暫定利用 … 3
- 調布こどもエコクラブの活動 … 4
- 雑木林ボランティア講座の活動 … 4
- 第16回多摩川の外来植物駆除の活動 … 4

多摩川自然情報館「秋まつり 2018」

多摩川自然情報館、わかば事業所、染地ふれあいの家が協働して開催します。

日時／平成30年11月3日（土・祝）午前10時～午後3時

※雨天決行

参加費／無料（一部有料）

お問い合わせ／

- 多摩川自然情報館運営等受託事業者（株）セルコ
03-3406-1724（平日の午前10時～午後5時30分）
- 多摩川自然情報館携帯電話
080-2087-9009（土・日・祝の午前9時～午後5時）

ブース案内

※【有料】マークがないブースは無料です。

●ゲーム・クラフトコーナー

- 外来種を釣り上げろ！
- ソーラー工作教室【有料】
- リースづくり【有料】
- じっくり観察！タネのぬりえ など



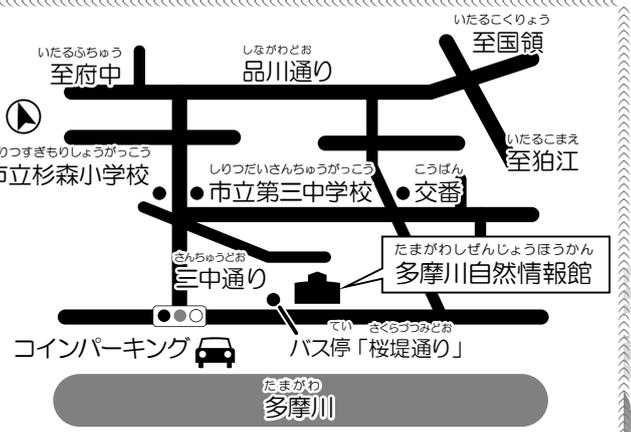
●軽食販売【有料】



- 情報館クイズ
- いきものフールの生き物観察

●わかば事業所コーナー

- うさぎの飼育体験
- あそびの広場（バターゴルフ、ゴム金魚すくいほか）
- ハッピーカフェ



調布駅南口バス乗り場④「多摩川住宅西」行（調45・46系統）に乗車。「桜堤通り」下車徒歩約2分

秋の多摩川クリーン作戦を実施します

イベント情報

多摩川を「きれいな，親しまれる川」にすることを目的に，昭和54年から始まった「多摩川クリーン作戦」は，多くの皆さんの御協力により今回で77回目となります。河川の環境を守り，美化を推進するため，ぜひご参加ください。

日時／平成30年11月11日（日）

午前8時～午前9時

※小雨決行・荒天中止・順延なし

持ち物／軍手

※ごみ袋などは市で用意いたします。

その他／集合場所等の詳細は市報10月20日号をご覧ください。

動きやすい服装でお越しください。

お問い合わせ／環境政策課 042-481-7087



活動場所と集めたごみ（平成29年11月）

喫煙マナーアップキャンペーンを実施します

イベント情報

市では「調布市都市美化の推進に関する条例」において，たばこの吸い殻等ごみのポイ捨てを禁止するとともに，歩きたばこをしないように努めることとしています。

こうした迷惑喫煙をなくし，喫煙マナーの向上を図るため，本年度も喫煙マナーアップキャンペーンを実施します。

キャンペーン期間中，市内各駅周辺で，朝の通

勤時間に合わせ喫煙マナーを呼びかけます。また，駅周辺の事業者，地域の皆さまのご協力を得て清掃活動を実施します。詳細は，市ホームページをご覧ください。

期間／平成30年11月14日（水）～20日（火）

お問い合わせ／環境政策課 042-481-7087

～局地的な豪雨対策と豊かな湧水のために～ 雨水浸透ます設置にご協力ください。

お知らせ

雨水浸透ますとは，屋根に降った雨水を雨どいとおして集め，地下に浸透させるための設備です。

これまで下水道に流していた雨水を地中に浸透させることにより，局地的な豪雨等の大雨時の浸水被害を軽減するとともに，湧水の復活，保全につなげます。調布市内には，27か所の湧水が確認されています（平成26年度調査）。

しかし，都市化に伴い湧水は減少していく傾向にあり，植物や魚などのいきものの生息環境を守るためにも，雨水浸透ますの設置が必要です。

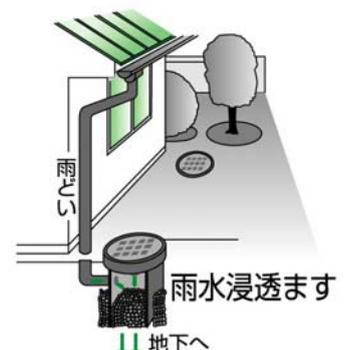
費用は全額市が負担（標準の設置費用のみ）しますので，「雨水浸透ます」の設置にご協力いただける方は，環境政策課までご連絡ください。

設置が可能かどうかの下見をいたします。設置工事にかかる時間は半日から1日程度です。

お問い合わせ／

環境政策課

042-481-7086



調布市環境モニターの活動

活動報告

調布市環境モニターは、植物を中心に調布の地形、鳥、昆虫など観察・調査し、市民と市が協働で調布の自然を見守り、自然環境の保全に役

立てていくためのグループです（参加者随時募集中）。

第2回 多摩川の植物調査

9月1日（土）に植物に詳しい講師を招き、多摩川自然観察緑地周辺の多摩川河川敷において、講師から解説していただきながら、あらかじめ設定した2箇所の定点観測場所を調査し、また、他のエリアでは植物観察をしました。

調査・観察後は参加者同士の読み合わせにより、観察できた植物を確認しました。



第2回 活動の様子

定点ポイント以外で観察できた植物 計10種

アレチハナガサ、コマツヨイグサ、シナダレスズメガヤ、ツルボ、ハマスゲ、ハマスゲ、ヒメジョオン、ヘクソカズラ、メドハギ、メマツヨイグサ

定点ポイントで観察できた植物（堤防そば）

計12種

アオカモジグサ、オッタチカタバミ、カゼクサ、コセンダングサ、シマスズメノヒエ、シロツメクサ、セイバンモロコシ、ハマスゲ、ヒメムカシヨモギ、ヘラオオバコ、ムラサキツメクサ、メヒシバ

定点ポイントで観察できた植物（支川そば）

計19種

アレチウリ、アレチハナガサ、オオブタクサ、オギ、オッタチカタバミ、ギョウギシバ、コセンダングサ、コマツヨイグサ、セイタカアワダチソウ、セイバンモロコシ、ナガバギシギシ、ニガカシュウ、ヒメムカシヨモギ、ヘラオオバコ、ムラサキツメクサ、メヒシバ、メリケンガヤツリ、ユウゲショウ、ヨモギ

深大寺・佐須地域の公有化土地の暫定利用について 柏野小学校の環境学習に利用しています。

活動報告

市では、貴重な自然環境に恵まれた深大寺・佐須地域の一部を環境資源保全・活用地域に指定し、田畑、里山、水路などを守る取組を進めています。

昨年、その地域の中で、柏野小学校東側の土地を公有地化しました。

現在、周辺の景観に合った活用法を検討していますが、その間の暫定利用として、一部を柏野小学校の環境学習（生活科）のために野菜づくりの畑として利用しています。



7月のじゃがいも収穫の様子



調布こどもエコクラブの活動

活動報告

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等の自然体験を通じて環境を学ぶ、子どもたちの環境クラブです。

平成30年度は市内の小中学生24人の子どもたちが会員として活動しています。
(参加者随時募集中)

第3回 干潟の生き物調査体験

9月9日(日)に、多摩川河口部にある大師河原水防センター(大師河原干潟館)にて、11人の子どもたちとその保護者など、計21人で干潟の生き物調査を体験しました。

前半では、講師から干潟での活動における注意や生き物が潜んでいる場所などについて解説を受けた後、多摩川河口部の干潟で活動しました。

後半では、各参加者が採取した生き物について講師から解説が行われ、また、シジミの水質浄化実験も行い、生き物の特性などを知ることができました。

植物観察

観察できた生き物

アカテガニ、アシハラガニ、クロベンケイガニ、ケフサイソガニ、チゴガニ、ハサミシャコエビ、ベンケイガニ、モクズガニ、ヤマトオサガニ



第3回活動の様子

雑木林ボランティア講座の活動

活動報告

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民との協働で保全していくため、雑木林ボランティア講座を実施しています。

平成30年度の雑木林ボランティア講座は、8月までに全6回のうち2回を終えました。

第2回 作業の実技と安全管理

7月14日(土)、雑木林で活動を行ううえで必要となる鋸や鎌の正しい使い方、安全に作業を行うために注意事項などの講義・実習を行いました。

当日は気温も高く熱中症に注意しながらの実習となりましたが、受講生は集中して作業に取り組んでいました。

ボランティア活動だからこそ安全管理が重要という認識を、多くの受講生が持ちました。



第2回 活動の様子

第16回多摩川の外来植物駆除 ～守ろう多摩川の生き物～の活動

活動報告

9月16日(日)午前10時から多摩川河川敷で多摩川の生物多様性を保全するため、生態系に悪影響を及ぼす、アレチウリなどの特定外来生物(植物)の駆除活動を行いました。

当日は、地域住民の方々と企業の方々の計39人に御参加いただき、1時間程度の活動で、241.2kgのアレチウリを駆除できました。

主催/一般社団法人生物多様性保全協会
共催/調布市
後援/多摩川流域協議会



活動の様子

